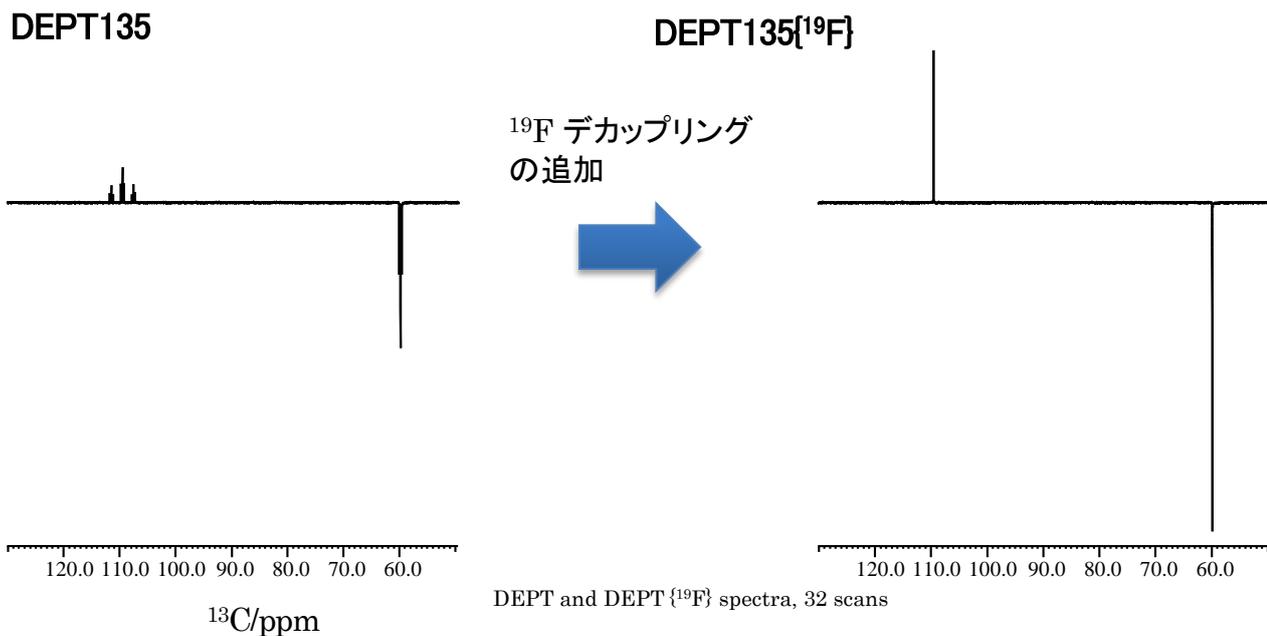
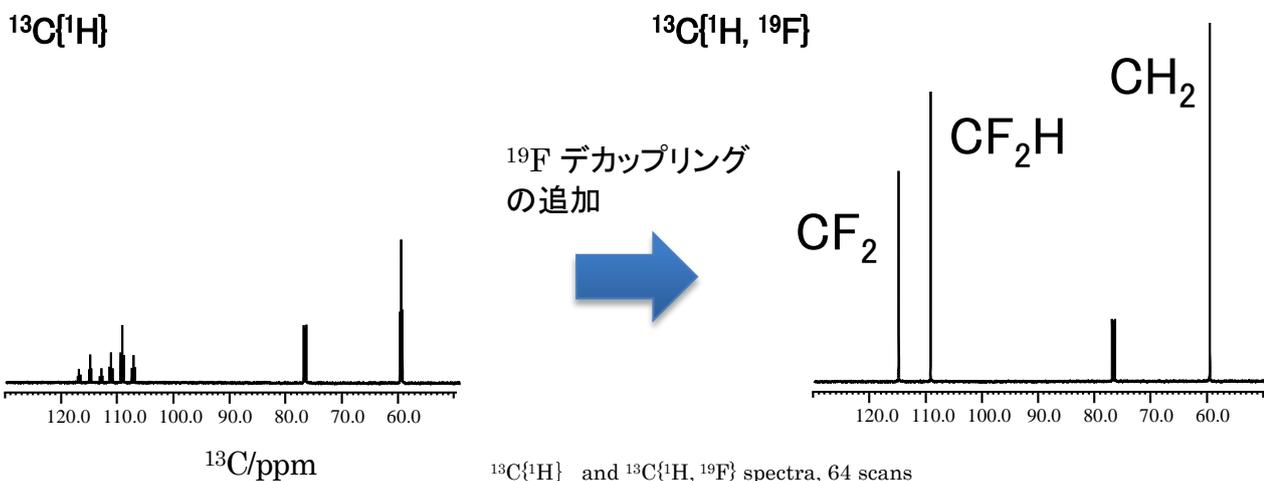
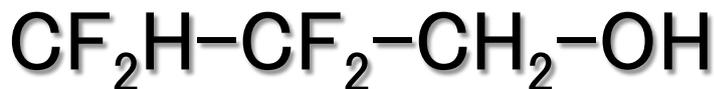


^{19}F を含む試料の ^{13}C に結合した ^1H 数を確認する

関連製品：核磁気共鳴装置(NM)

通常 ^{13}C の級数を解析する測定手法として、DEPT135を使用します。 ^{19}F を含む試料の場合には、 ^{13}C 測定と同様に ^{19}F をデカップリングしながら測定をすることで感度向上および、スペクトルパターンの単純化により解析を容易に行うことが可能です。下の図は20% 2,2,3,3-tetrafluoropropanol/ CDCl_3 の ^{13}C およびDEPTスペクトルです。 ^{19}F デカップリングを追加することで解析しやすいスペクトルとなっているのがわかります。

ROYALプローブHFXを使用すると、下記の ^1H 、 ^{19}F 、 ^{13}C の三重共鳴測定が可能です！



使用装置：JNM-ECZ500R, ROYALプローブHFX

Copyright © 2018 JEOL Ltd.
このカタログに掲載した商品は、外国為替及び外国貿易法の安全輸出管理の規制品に該当する場合がありますので、輸出するとき、または日本国外に持ち出すときは当社までお問い合わせ下さい。